

CEATEC JAPAN 2018

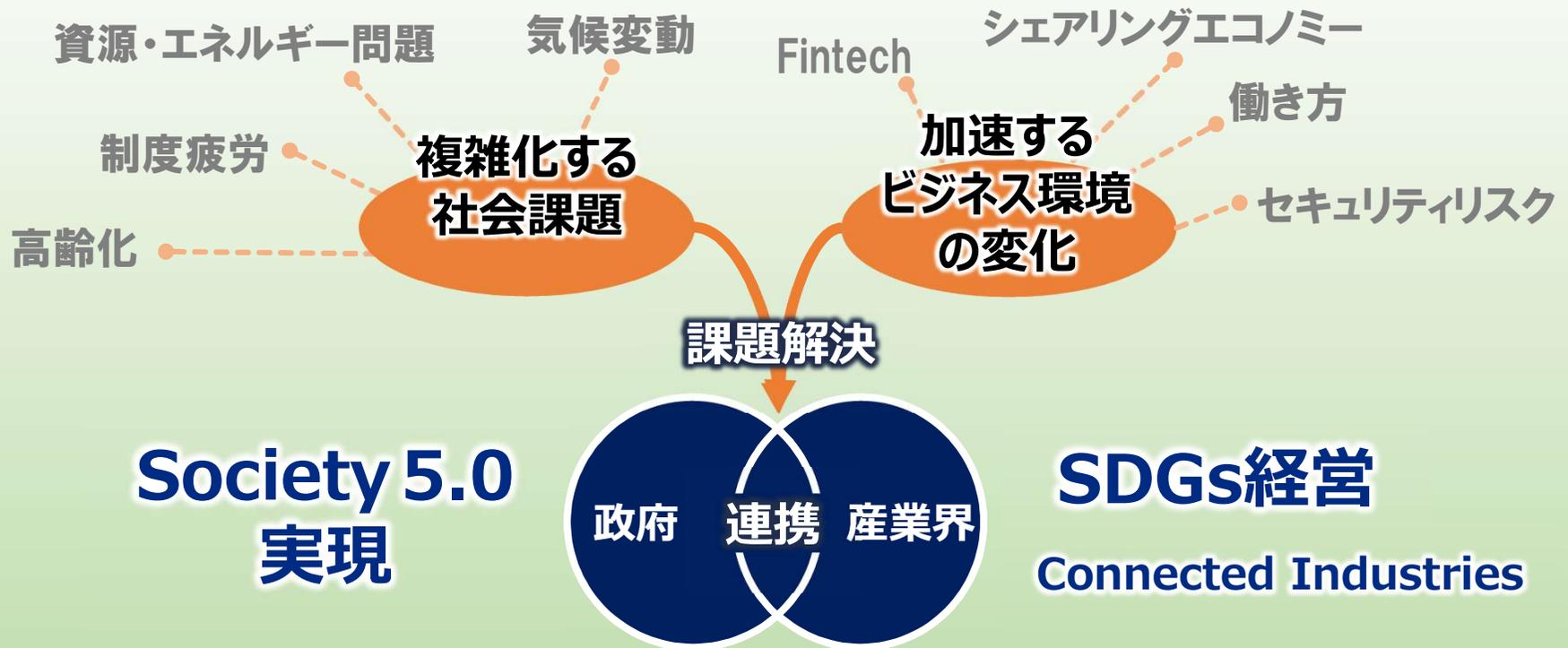
デジタルトランスフォーメーション推進に向けた提言

～攻めへ転じるIT投資、ITを活用した働き方改革～

2018年10月18日

ソリューションサービス事業委員会 委員長
東 純一（富士通株式会社）

ソリューションビジネスを取り巻く動向



デジタルトランスフォーメーションで加速
ITソリューションサービス活用で課題解決

JEITA ソリューションサービス事業委員会の紹介

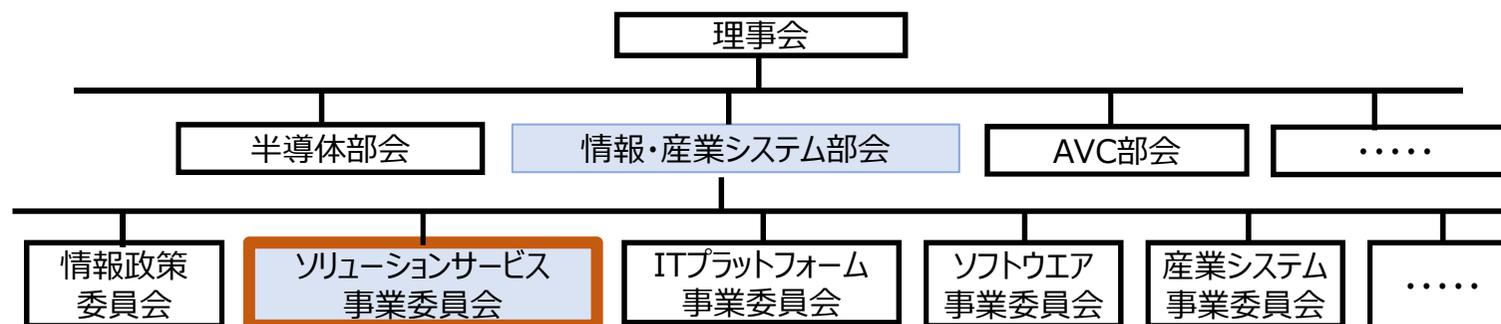
一般社団法人 電子情報技術産業協会（JEITA）

[Japan Electronics and Information Technology Industries Association]

Society5.0の実現に向け、政策提言、共通課題の解決、市場調査統計、新市場創出等をIT・エレクトロニクス業界の枠を超え、企業・業界連携にて推進

ソリューションサービス事業委員会

ITサービスの調達・導入・運用の品質・信頼性向上につながる情報を発信

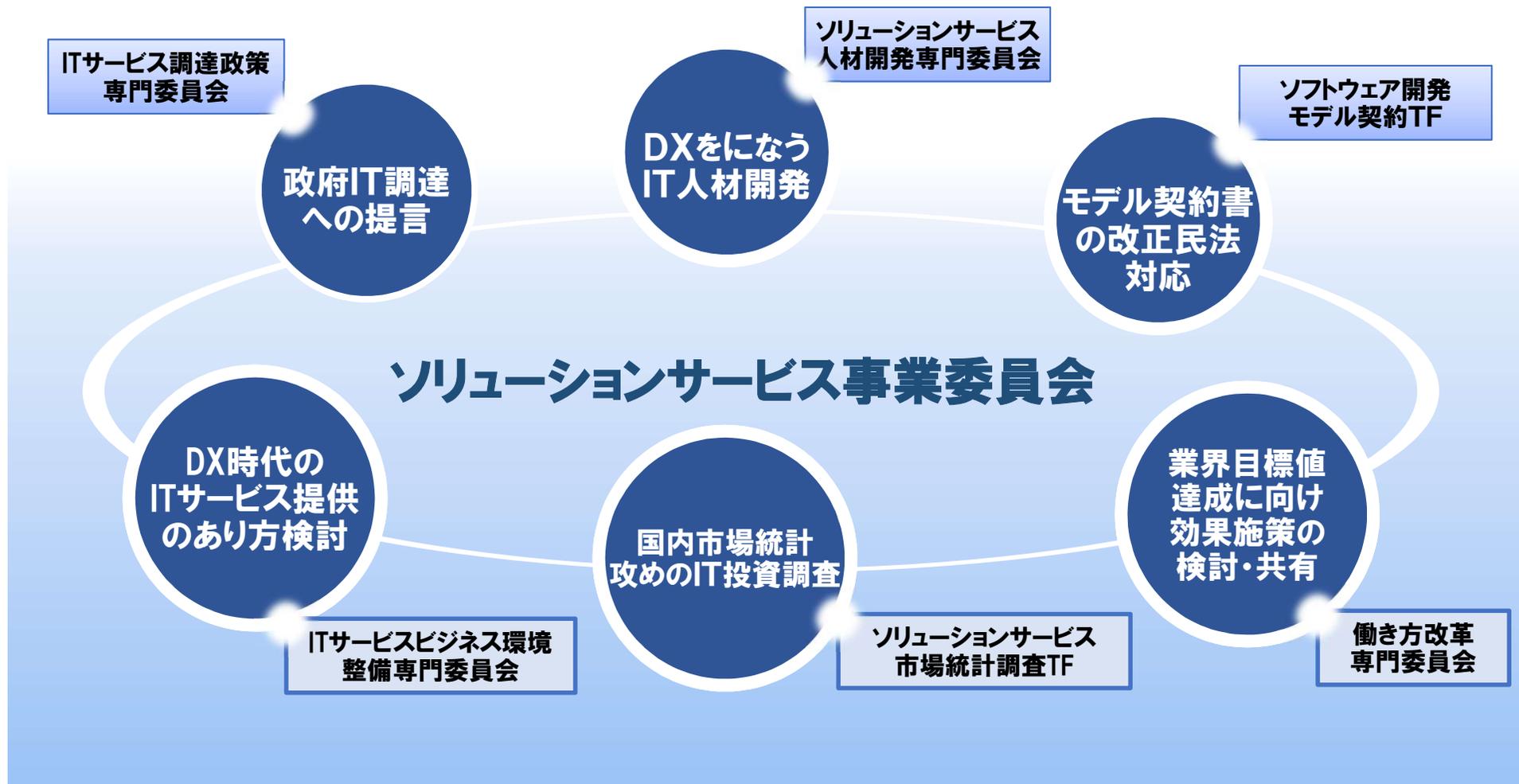


【参加会社】 9 社

富士通 日本電気 沖電気工業 JECC 東芝デジタルソリューションズ
日本マイクロソフト 日本ユニシス 日立製作所 三菱電機インフォメーションシステムズ

ソリューションサービス事業委員会の活動

ITシステムの調達・導入・運用の品質・信頼性向上につながる情報を発信



ITサービスビジネス環境整備専門委員会の活動

利用者への提供価値を高めるため、ITサービス仕様・品質の可視化や
DX時代のITサービス提供のあり方検討に取り組んでいる

これまでの主な活動

2000～11年 **SLAの普及啓蒙**

→「民間向けITシステムの**SLAガイドライン**」第四版

2012～14年 **クラウドサービスに主眼を置いたサービスの可視化**

2015～16年 **ITサービス開発・運用プロセスの検討**

2017年～ **ITサービス開発・運用へのリーン、アジャイル適用の検討**

→「**俊敏性を要求されるITサービス開発・運用**」の進め方と課題」
(平成29年度報告書)

◇ webにサマリー公開中

<https://home.jeita.or.jp/cgi-bin/page/detail.cgi?n=1070&ca=1>



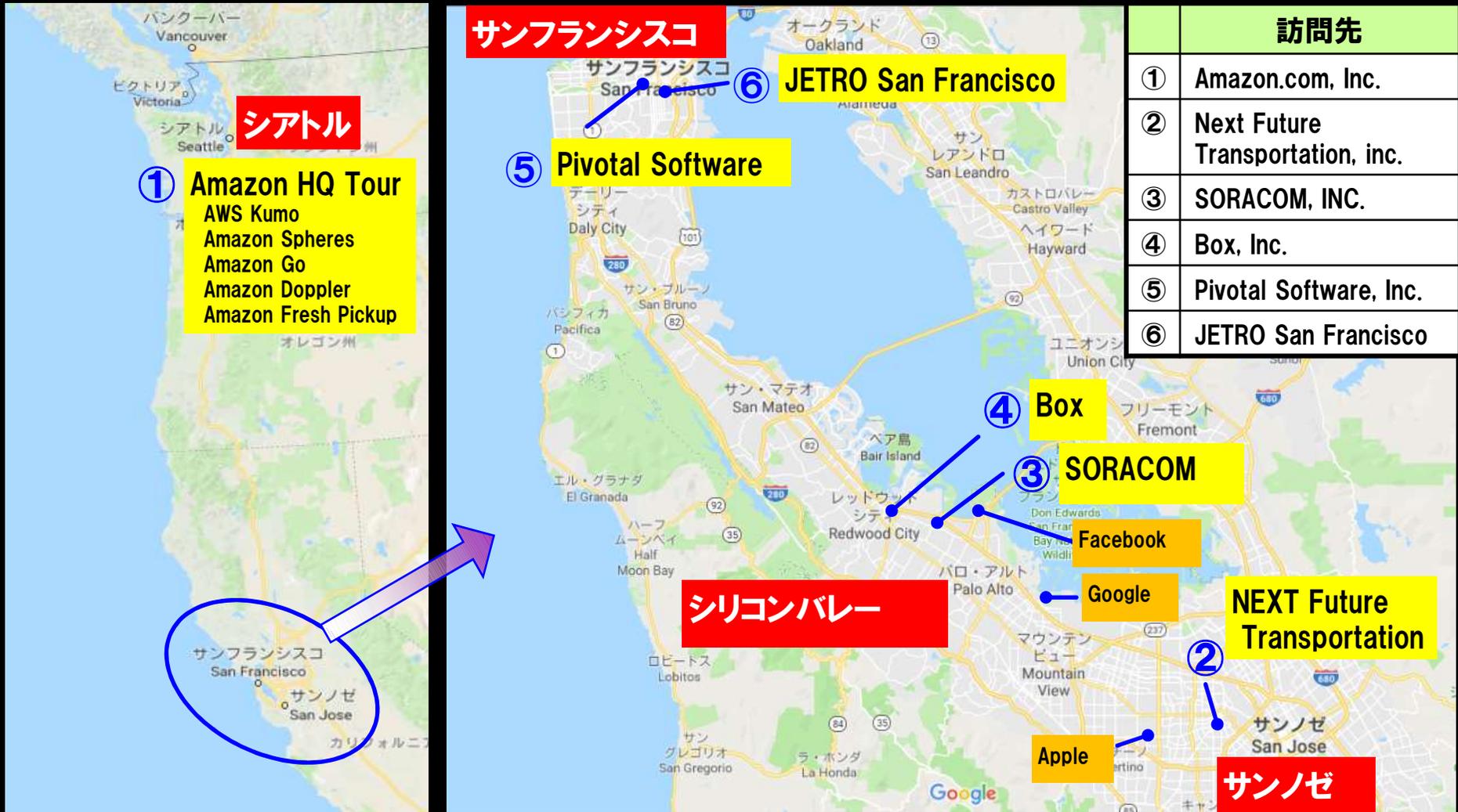
2018年度 米国先進事例調査 視察団

シアトル・サンノゼ・サンフランシスコ

2018.10.1 ~ 2018.10.6

米国 先進事例調査視察 訪問先

シアトル・サンノゼ・サンフランシスコ





「地球上でもっともお客様を大切にする 企業であること」
からはじまる Amazonカルチャーに浸ったこの日。
Innovationを起こすメカニズムの一端を知った。

Amazon

Amazonでは「全員がリーダー」の原則のもとで

- ・ 誰もがアイデアを提案できる
- ・ アイデアを形にする手段がある
- ・ 失敗してもいい、失敗から学べばよい

を実践し、

小さなチームの相互連携によって、新たなサービスを次々に生み出していた。



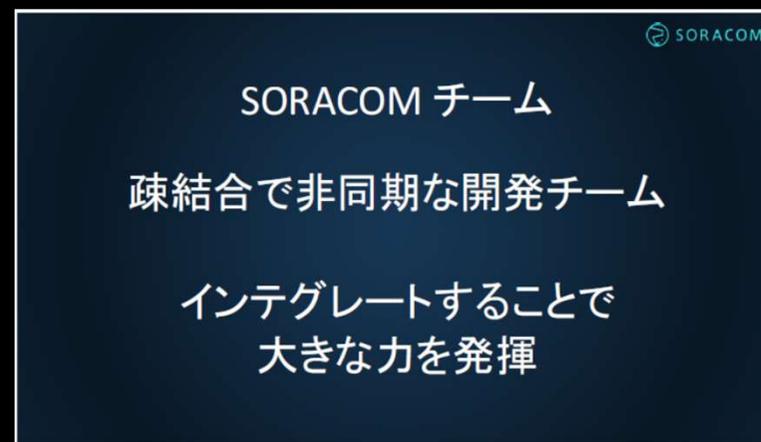
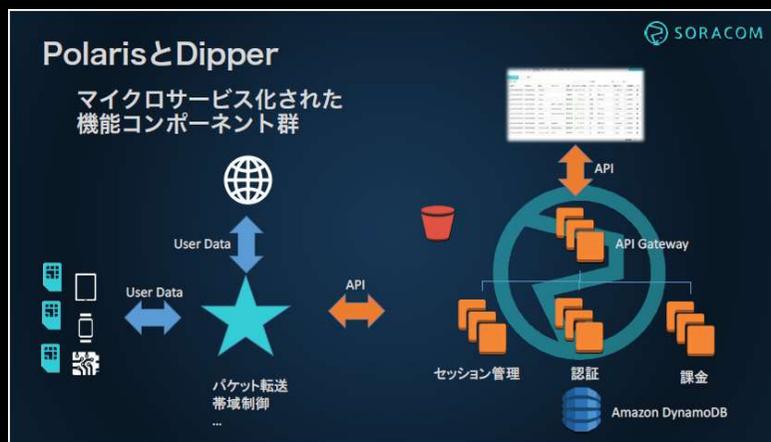


株式会社ソラコム (Soracom Inc.)

「世界中のヒトとモノをつなげ共鳴する社会へ」をビジョンにかかげ、IoT/M2Mデバイスとクラウドをつなげるサービスを全世界に展開。

Amazonカルチャーを継承して創業した彼らは、クラウドの申し子であった。

クラウドネイティブで活動し、自律したチームが各々最適で働き、疎結合でつながることで、圧倒的なスピードで動いていた。





INTRODUCING: NEXT Future Transportation inc. next
future transportation inc.

A MASS-TRANSPORTATION AND GOODS-MOVEMENT COMPANY

70 people on next

MODULAR SELF-DRIVING VEHICLES
JOIN AND DETACH AUTONOMOUSLY IN FULL MOTION
JOINED MODULES ALLOW PASSENGERS AND GOODS TO FLOW

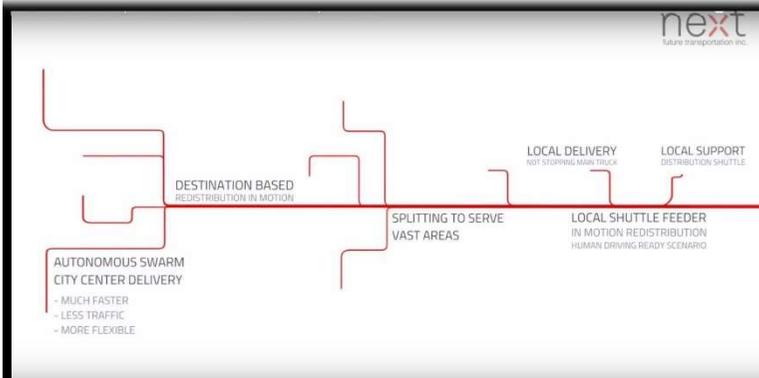
MODULAR AUTONOMOUS TRANSPORTATION AS A SERVICE

NEXT is developing a patented, fully automated, electric vehicle fleet and the supporting operating system required to bring the product service system to market at scale

Next Future Transportation

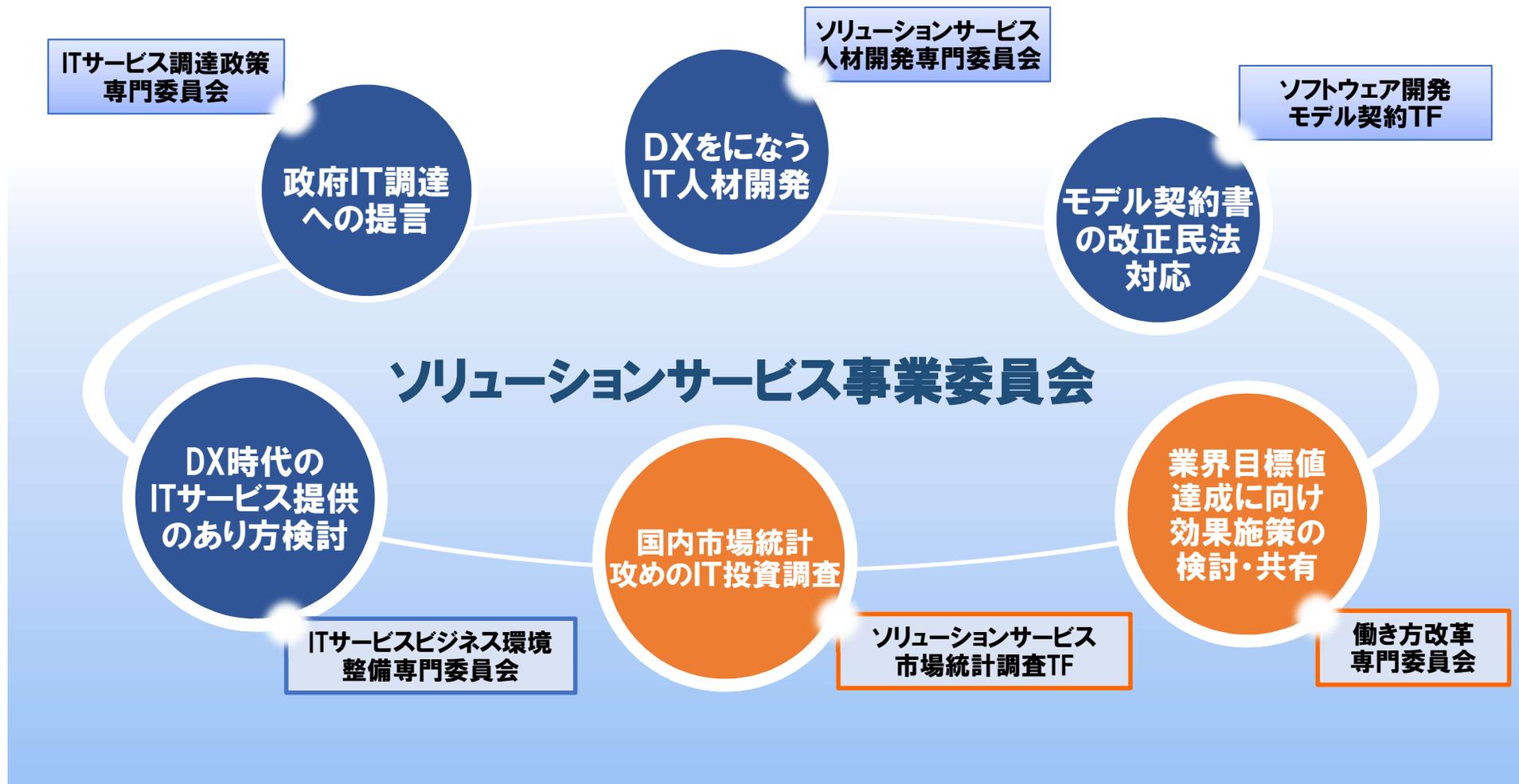
シリコンバレーのスタートアップで、
アイデアに投資が集まる様を目の当たりにした。

未来型の自動走行システムは2020年にドバイで実用化される。
「我々がプラットフォームを提供し、ドバイの交通局が運用する。」
と語るCEOは、未来のマーケットスペースまでをデザインしていた。



ソリューションサービス事業委員会の活動

ITシステムの調達・導入・運用の品質・信頼性向上につながる情報を発信





本資料に記載の会社名、団体名、製品名、サービス名は各社の商標および登録商標です。
本資料および本資料に掲載の画像を許可なく複製・転載することを禁じます。